

**令和年度(第7回)滋賀県高等学校ゴルフ選手権・中学生大会
兼 令和4年度関西高等学校ゴルフ選手権大会・中学生大会 滋賀県予選**

主 催 滋賀県高等学校ゴルフ連盟
滋賀県ゴルフ連盟
協 賛 名神竜王カントリー倶楽部

期 日 令和4年5月23日(月)
場 所 名神竜王カントリー倶楽部

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
ただし現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球は、アウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭または白線によってその縁を定める。球がその区域内にある場合や、スタンスが意図するスイングにかかる場合は規則 16.1f による救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は一般の罰。
3. 目的外グリーン(カラーを含む)はプレー禁止とし、その上に球が止まっているか又はスタンスがかかる場合は、競技者は規則 第 16-1b の救済を受けなければならない。本項の違反は一般の罰。
4. ジェネラルエリアにある排水溝・マンホールはジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 2番、14番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が高圧送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールの違反の罰:規則 14.7a に基づく一般の罰。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレスポイントを決
定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰。
特定の用具の使用制限
8. a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G-6』を適用する。
但し、委員会が認めた場合と本競技は危険防止のため、3番から4番・8番から9番への移動はカートに乗車とする。また、キ
ャディバッグをカートに積み込んでのプレーは可とする。
e. 『46インチを超える長さのクラブ・ローカルルールのひな型 G-10』を適用する。
f. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E-12』を適用する。
g. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
h. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 D-7』を適用する。
9. 規則 5.5b は次のように修正される:2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。ローカルルールの違反の罰:一般の罰
10. 規則 5.2b は次のように修正される:プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンド間にコース上で練習してはならない。
11. 危険な状況のためのプレーの中断は、無線機によって伝えられる。プレーの再開も無線機によって伝えられる。(規則 5.7b 参
照)

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技の短縮
委員会は、競技の適正なるプレー不可能と判断したときは、規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

3. 競技終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

大会注意事項

1. 新型コロナウイルス感染症に対するガイドライン・新型コロナウイルス感染症に対するガイドラインに基づいた行動をとること。
(大会当日は健康チェックシートを受付の競技委員に提出すること。)
2. 使用ティーメーカーは、高校男子黒マーク、中学男子青マーク、高校・中学女子 コンペティションマークとする。
3. 今大会は、開会式を行わないため、各自のスタート時間30分前までには、大会受付(アピアー)を行なうこと。
4. ゴルフ場到着後キャディバッグは、指定のバッグ置き場に移動させること。
5. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
6. パッティング練習場・アプローチ練習場では、一般客の迷惑にならないよう注意すること。
7. 日本ゴルフ協会発刊のルールブック(2019年版以降)・この競技規則を必ず携帯すること。
8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当の遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられる。
9. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2a により罰せられることがある。
なお、部外者のコース内立入りは禁止とする。
10. プレーヤーにエチケット違反、また重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
11. 委員会は競技中も含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
12. 目土袋、スコップ、グリーンフォークは必ず携帯し、目土、グリーン上のピッチマークの修復を励行すること。
13. 服装については、日本高等学校ゴルフ連盟服装(ユニフォーム)規定に準ずる。
14. 茶髪等の染髪、カラーリップ、ピアス等のアクセサリーは禁止する。(公式指定練習日も同様)
15. コース内へ携帯電話等の電子機器(距離計測器以外)の持ち込みは禁止する。
16. ペットボトル、空き缶、その他のゴミ類は各自で持ち帰ること。
17. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときはスターティングホールのティーイングエリア付近などに掲示して告示する。
18. 競技終了後の閉会式(表彰式)には入賞者および関西大会出場者のみ出席をすること。表彰式後、関西大会出場者は説明を行う(参加申込書の記入)。待っている間、クラブハウス内でのマナーを守ること。
19. 公式指定練習日は、1球プレーを厳守すること。

競技委員長 桂 直史